

第3回 日本中医学会 学術総会

【総合テーマ】 少子化問題を解決する中医学

会 頭 吉富 誠 (吉富復陽堂医院)

期 日 2013年9月14日(土) 13時~18時(12時受付開始) 9月15日(日) 9時30分~17時30分(9時受付開始)

会 場 タワーホール船堀 (東京都江戸川区船堀4丁目11) <http://www.towerhall.jp/>

参加費 【会 員】 正会員・準会員・海外会員：4,000円 (当日5,000円)
学生会員：1,000円 (当日2,000円)

【非会員】 一 般：13,000円 (当日15,000円)

学 生：3,000円 (当日5,000円) ※学生証を持参すること

懇親会 6,000円 (当日7,000円) ※14日(土) 18時~20時 1F 上野精養軒にて懇親会を行ないます。



吉富 誠先生

少子化は日本のみならず、中国、韓国、台湾でも深刻な社会問題となっています。
少子化問題に医学が関与できる分野は、妊娠出産育児をサポートすることであり、中医学をはじめとした東アジア伝統医学が大いに有用である分野です。
今回の学術総会では少子化問題に中医学が貢献できることを再認識し、広く臨床に応用していくことを目指しています。多くの方々のご参加をお待ちします。

9月14日

プログラム

大ホール

会頭講演 (13:10) 「少子化問題を解決する中医学」 吉富 誠 (吉富復陽堂医院)

招待講演 (14:00) 「症例から慢性腎疾患の中医学的診療」 杜 金行 (日中友好病院中医心腎内科)

シンポジウム① (15:10) 「科学的エビデンスに基づいた伝統医学に向けて ~自然治癒力を科学する~」

座長：酒谷 薫 (日本大学 (工学部・医学部))

【シンポジスト】

阿岸 鉄三「祈りの効果を考える」(仮題) (東京女子医科大学)

中島 恵美「薬理学から見た自然治癒力」(仮題) (慶応大学薬学部)

川嶋 朗「ホメオパシーと自然治癒力」(仮題) (東京女子医科大学附属自然医療研究所クリニック)

酒谷 薫「自然治癒力の神経基盤に関する考察」(仮題) (日本大学 (工学部・医学部))

小ホール

一般公開講演 (14:10) 「妊娠と産後のためのやさしい中医学」

高島 系子 (中医学ライター)

吉富 誠 (吉富復陽堂医院)

別府 正志 (東京医科歯科大学)

特別講演 (16:00) 「人生を応援。弁証論治を使って不妊~妊娠・出産、産後まで」 米山 章子 (ビッグママ治療室)

大ホール

招待講演 (9:30) 「台湾における中医学の現状」 (台北市中醫師公会)

シンポジウム② (10:40) 「不妊症に対する中医学」

座長：頼 建守 (新宿海上ビル診療所)

【シンポジスト】

李 鍾安「韓国の不妊治療」(裴元植韓医院)

別府 正志「不妊症に対する周期月経調節法(周期療法)の効用」(東京医科歯科大学)

何 仲涛「不妊症に対する鍼灸と湯液の併用について」(徐福中医研究所)

シンポジウム③ (13:30) 「子育てにおける中医学」

座長：渡邊善一朗 (富士ニコニコクリニック) 加島 雅之 (熊本赤十字病院内科)

【シンポジスト】

渡邊善一朗「成長発達中の小児疾患には中医学を」(富士ニコニコクリニック)

金 英信「子育ての韓医学」(明洞南山韓医院)

郭 珍「小児神経症の鍼灸治療」(郭中医鍼灸院)

シンポジウム④ (15:30) 「妊婦に対する中医学」

座長：別府 正志 (東京医科歯科大学)

【シンポジスト】

河上 祥一「妊娠中だからこそ使用したい漢方」(福田病院)

陳 志清「補腎健脾による流産対策」(イスクラ産業株式会社)

小ホール

一般演題 (13:30)

特別講演 (15:30) 「不妊症の中医鍼灸治療」 林 曉萍 (林鍼灸院)

9月15日

プログラム

【表中敬称略】

【申し込み先】 日本中医学会ホームページ <http://www.jtcma.org>